

第4回国際 O-CHA 学術会議

(The 4th International Conference O-CHA(Tea) Culture and Science : ICOS 2010)

茶にかかわる産業から文化にいたる様々な分野の世界各地の学術研究者が最新の研究成果を発表する情報交換の場とし、集まった情報を共有、公開、活用することによって茶の学術研究の振興を図り、茶の消費拡大、茶産業の発展に資することを目的に開催します。

【主催】第4回国際 O-CHA 学術会議実行委員会

【共催】日本カテキン学会、日本茶業技術協会、茶学術研究会、特定非営利活動法人 国際生命科学研究機構 (ILSI Japan)、静岡県立大学グローバル COE プログラム

【日時】平成 22 年 10 月 26 日(火)～28 日(木)

【会場】静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」

(静岡市駿河区池田 79-4・JR 東海道線 東静岡駅から徒歩約 3 分)

【日程】10 月 26 日(火) 開会式、基調講演

10 月 27 日(水) 生産部門シンポジウム、効能部門ポスターセッション
ILSI シンポジウム、企業展示、パーティー

10 月 28 日(木) 生産部門ポスターセッション、効能部門シンポジウム、閉会式

生産部門：育種、栽培、土壌肥料、病害虫、製造、品質評価、歴史・文化、流通・消費など

効能部門：化学、合成化学、機能性、有機化学、医学、薬学、食品栄養学、生化学など

【シンポジスト(予定)】

生産部門：劉 仲華(中国・湖南農業大学教授)

Zeno Apostolides(南アフリカ・プレトリア大学教授)

坂田 完三(日本・京都大学名誉教授) ほか

効能部門：Alan Crozier(イギリス・グラスゴー大学教授)

Chung S. Yang(アメリカ・ラトガース大学教授)

Santosh K. Katiyar(アメリカ・アラバマ大学バーミンガム校教授)

Lucy Sun Hwang(台湾・台湾大学教授)

芦田 均(日本・神戸大学教授) ほか

【参加申込方法】オンラインで受付中です。http://icos2010.jp/main/JP_main.html

【参加費】一般 20,000 円(学生 10,000 円)、1 日券 10,000 円(学生 5,000 円)

パーティー 6,000 円、エクスカージョン 5,000 円

【各種締切日】7 月 31 日(土)：発表申込(ポスター発表のみ)、アブストラクト提出期限

[※期限を延長しました]

9 月 30 日(木)：事前参加登録期限

(10 月 1 日以降は一般 25,000 円、1 日券 13,000 円)

10 月 31 日(日)：プロシーディングス用原稿提出期限

【問合せ先】第4回国際 O-CHA 学術会議実行委員会事務局

(〒422-8067 静岡市駿河区南町 14-1 水の森ビル 3 階 / TEL: 054-202-1488、FAX: 054-202-1480)

E-mail : contact@icos2010.jp

HP アドレス : http://icos2010.jp/main/JP_main.html